（様式－２）

再　発　防　止　対　策

関西支部

発　生　日　時	令和　７ 年７月３１日（水曜日）９ 時４０分							天　候	晴れ	
災害の程度	死亡　－　名		負傷　１名		伐採工		年令２３才		経験年数　３年	
工事の種類	調査測量	伐　採	運　搬	仮　設	基　礎	組　立	足　場	架　線	撤　去	その他
災害の種類	墜落・転落	転　倒	物の飛来・落下		崩壊・倒壊	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ		感　電	その他
原　　因	作業準備の不良	作業方法の不良	工具防具の不良		電気工作物の不良	作業者の過失（調査中）		共同作業者の過失		その他

問題点と再発防止対策

【件　　名】 伐採作業中における挫創災害

１，発生要因

①工法変更を作業員と相談し決めたが元請に報告なし。

②本工法で偏心木の伐採が可能と誤った理解をもった。

③チルホール操作ではかかり木状態が解消できなかったためさらに追い口を加えた。

２，同種災害再発防止対策

（恒久対策）

①「災害防止のための基本ルール」の周知徹底

・施工計画に基づき実施し、計画変更が必要となる場合は、作業を中断して関係個所と協議する。

②「伐採作業マニュアル」の周知徹底

６－２．偏心木・曲がり木の伐倒　参照

③「伐採作業マニュアル」の周知徹底

５－７．かかり木の処理　参照

（注）1.　「人身災害報告要領」に基づいて記載するものとし、「工事の種類」「災害の種類」「原因」については該当項目に〇印を付ける。

2.　災害状況の説明と共になるべく図面を添付すること（様式－2）。特に感電の場合は支持物、電線の離隔距離その他寸法を記入する。